

## 鹿屋市

### いずみが おか かい 泉ヶ丘きばいもんそ会

#### おたすけ隊

無償・有償ボランティアで高齢者の  
見守り活動！

総人口 101,096人  
高齢化率 29.9%  
(令和2年国勢調査)



- (1) 活動地域  
寿地区
- (2) 活動開始時期  
平成27年
- (3) スタッフ  
10人(令和4年3月現在)



## 1 活動内容

- (1) 定例会(「泉ヶ丘ふれあい隊」「泉ヶ丘きばいもんそ会」)  
○実施日：毎月1回(第4火曜日)  
○内 容：情報交換



- (2) 無償ボランティア(「泉ヶ丘ふれあい隊」)  
○実施日：随時  
○対象者：地域の高齢者  
○内 容：声かけ・安否確認など見守り活動

- (3) 有償ボランティア(「泉ヶ丘きばいもんそ会」)  
○実施日：随時  
○対象者：地域の住民  
○登録料(初回のみ)：町内会加入者300円 未加入者600円  
○利用料：30分300円/1時間600円【たすけあい券を利用】  
○内 容：①家事支援(おかず作り、衣替え、裁縫、掃除、ゴミ出し、電球交換、家具の移動など)②見守り(話し相手)③病院の付き添い④庭仕事支援(草取り、水まき、種まき、定植、剪定など)⑤子育て支援(子守)



## 2 活動までの経緯

- (1) 地域の背景  
泉ヶ丘町内会のある寿地区は、事業所や店舗、住宅が立ち並び人口が密集していますが、町内会の加入率が低下するなど、近所付き合いが希薄となっている状況でした。
- (2) 活動の経緯  
・ 地域内の独居高齢者の孤独死をきっかけに、平成27年に無償ボランティア「泉ヶ丘ふれあい隊」を結成し、高齢者等の見守り活動を始めました。  
・ 活動の中で、地域住民がちょっとした困りごとを持っていることがわかり、住民アンケートを実施したところ、お互いに気を遣わないで済む「有償ボランティア」の利用希望が多数あったことから、立ち上げに向けて協議を始めました。  
・ 町内会長、民生委員、生活支援コーディネーター、市社会福祉協議会など関係者が集まり、有償ボランティアの役割・運営資金の確保、支援内容などについて協議を重ね、平成30年5月に有償ボランティア「泉ヶ丘きばいもんそ会」を設立しました。

「できれば、同じ町内会で助け合いをした方がいい！」  
「ボランティアを頼む方も頼まれた方も“あったかい気持ち”になります！」



## 3 これまでの活動

- (1) 工夫したこと
  - 無償・有償ボランティアの区別  
最初に取り組んだ無償ボランティアは「泉ヶ丘ふれあい隊」として、有償ボランティアは「泉ヶ丘きばいもんそ会」という名称で、区別して運営しています。
  - 会の運営  
・ 代表者を中心に、スタッフ10人で、無償・有償ボランティアを実施・運営しており、毎月第4火曜日に情報共有を目的とした定例会を開催しています。  
・ 新型コロナウイルス感染症の影響により、活動を休止したこともありましたが、支援員同士の体調確認を定例会で行い、作業を短時間でを行うなど、運営を工夫しながら活動を継続しています。
  - 利用料金の支払いは現金ではなく「たすけあい券」を発行  
支払いは、現金ではなく利用者があらかじめ購入した「たすけあい券」を、利用した時間に応じて支援員に渡しています。支援員への活動費は、毎月の定例会で現金にて支給される仕組みとなっています。
  - 作業は臨機応変に  
「衣がえ」は同性が手伝う。剪定の依頼があった場合は、安全確保のため、高い所の作業は実施しないようにするなど工夫して行っています。
  - 様々な事業を活用しながら運営  
市からの助成事業や、さわやか福祉財団の地域助け合い基金、九州ろうきんのNP  
○助成などを活用しながら工夫して運営しています。
- (2) 活動の成果
  - 利用会員の満足度  
「草取りも丁寧にしてもらってきれいになった。これからも利用したい」などの声が聞かれています。
  - 他地域への波及  
県内外から関係者が視察に訪れており、本会の活動を参考に、他の地域でも各地で新たに有償ボランティア団体が立ち上がるなど、影響を与えています。

## 4 今後の抱負

今後、支援員をどう増やしていくか、後継者をどう育てていくか等の課題解決に努め、自分達の活動をさらに広報しながら地域の活性化に取り組んでいきたいです！

## 垂水市

たるみず

しょくどう

### 垂水子どもみんな食堂

#### 地域食堂

食事を通して地域の結びつきを深めよう！

総人口 13,819人  
高齢化率 43.1%  
(令和2年国勢調査)



- (1) 活動地域  
垂水市全域
- (2) 活動開始時期  
令和3年6月
- (3) メンバー  
25人(令和4年3月現在)



## 1 活動内容

- 実施日：毎月2回（第2・4土曜日）
- 時間：調理 8：00～12：00、配布11：00～13：00
- 場所：牛根地区公民館
- 内容：食事(弁当)の調理・配布
- 利用者：児童クラブ児童(約150食)、地元住民(約150食)（計 約300食）
- 配布方法：ボランティア等が届ける、利用者に取りに来てもらう
- 弁当代金：無料



## 2 活動までの経緯

- (1) 取組の背景  
垂水市は南北に長い町であり、事業所や店舗、住宅が密集している場所や、住宅がまばらで店舗がなく買い物に不便な場所が混在しています。
- (2) 活動の経緯
  - ・ 食生活改善推進員を長年務めた代表者は、娘との話や、職場での話などで、温かい食事を提供できる子ども食堂をしたいと考えていましたが、具体的な計画ができませんでした。
  - ・ 令和3年6月に、かごしま子ども食堂・地域食堂ネットワークや垂水市社会福祉協議会、家族、仲間の支援を得て、子ども向けに「貴ちゃん食堂」を始めました。
  - ・ 令和3年7月からは、子どもだけでなく食事を必要な方にも提供する「垂水子どもみんな食堂」として活動を始めました。

「地域の方々や多くの企業様からも、ご支援を頂きながら活動しています。」

「子どもたちをはじめ、皆さんの喜ぶ顔を糧に、毎回楽しく参加しており、これからも工夫を凝らしながら、多くの方々に食事を提供し続けたいと思います!」



## 3 これまでの活動

- (1) 工夫したこと
  - 活動賛同者からの食材等提供  
垂水市在住の個人や団体、かごしま子ども食堂・地域食堂ネットワークなどから多くの食材の寄贈や寄付金を受け、市社会福祉協議会の赤い羽根共同募金配分金助成金や、全国社会福祉協議会のひとり親家庭等の子どもの食事等支援事業助成金も活用しながら、無償で食事(弁当)を提供しています。  
調理の実施・運営は、代表者を中心に、ボランティア25人で行っています。
  - 食事メニューについて  
レパートリーは、子どもたちに人気のカレーライス、からあげをはじめ、垂水の特色を生かしたブリやカンパチを使った揚げ物などもあり、好評です。
  - 必要な方へ配布  
一人暮らしの高齢者や妊婦などで、弁当が必要な地元住民へ配布しています。
  - コロナ禍の運営
    - ・ 新型コロナウイルス感染症の感染防止対策のため、当面は弁当配布にしていますが、収束後は公民館などで会食形式で実施したいと考えています。
    - ・ 新型コロナウイルス感染症拡大期には、家族が感染したため買い物に行けず困っていた子育て中の住民から、弁当の注文があり、子育てサロンの人が玄関先まで届けるなど、コロナ禍に対応した取り組みを行いました。
- (2) 活動の成果
  - 利用者の声  
弁当を配達してもらった利用者からは「コロナ禍にもかかわらず配達してもらい大変助かった。ありがたかった。」との声が聞かれています。

## 4 今後の抱負

弁当を受け取り会話があれば、誰もがみんなニコリと元気になると思います。寂しい思いををする人がないように、食事を通じて地域の結びつきを深め、一人ぼっちをつくらないように、取り組みの輪をもっと広げたいです。

## 東串良町

### 交流の場

見守り活動からサロンを介した交流へ！

## かいたいもんそ会

総人口 6,237人  
高齢化率 36.7%  
(令和2年国勢調査)



- (1) 活動地域  
岩弘(上中区)地区
- (2) 活動開始時期  
平成28年12月
- (3) 会員  
20人(令和4年3月現在)



## 1 活動内容

### (1) 「見守り活動」の実施

- 実施日：随時
- 時間：随時
- 対象者：65歳以上の高齢者
- 内容：声かけ、安否確認



### (2) 「サロン」の実施

- 実施日：年2回(7月、2月)
- 時間：3時間(10:00~13:00)
- 場所：中区公民館
- 参加者：75歳以上の独居高齢者
- 内容
  - ① 健康・レクリエーション活動  
ゲーム(指折りゲーム)、肩たたき、血圧測定  
健康の話など
  - ② 昼食・お茶飲み



## 2 活動までの経緯

### (1) 取組の背景

東串良町岩弘地区は、畑が一面に広がる農村でしたが、南の国道沿いに、スーパーやコンビニなどができたことで、一部賑やかさが増したことに加え、振興住宅が増え、転入者と地元住民が混在している地域となっています。

### (2) 活動の経緯

- ・ 民生委員等が独居高齢者宅を訪問して行っていた「見守り活動」の中で、独居高齢者世帯数の増加や外出機会の減少している状況が判明しました。そこで、民生委員や在宅福祉アドバイザー等の間で、高齢者が外出して交流する場が必要ではないかという認識が共有されました。
- ・ 一人暮らしの75歳以上の高齢者が、孤独感を減らし、交流する喜びを持てる通いの場であったサロン「さくら会」を平成28年から「かいたいもんそ会」に引き継ぎ、活動をしています。

「集落内の高齢者の方々との交流の場となっており、見守りも兼ねて意見や悩み事などを聞ける機会となっているので、楽しく活動させていただいています！」



## 3 これまでの活動

### (1) 工夫したこと

- 会の命名  
人との交わりが少ない一人暮らしの75歳以上の高齢者に声かけし、サロンで大いに話をしようという意味を込めて、これまで「さくら会」としていた名前を「かいたいもんそ会」と命名しました。
- サロンの運営  
上中区地区の民生委員1人が中心となり、在宅福祉アドバイザー3人と協力員3人のスタッフを交え計7人で、サロン活動を実施・運営しています。  
なお、活動経費は町社会福祉協議会の赤い羽根共同募金配分金助成金と会員の一部負担で賄っています。
- コロナ禍の運営  
新型コロナウイルス感染症の影響により、サロン活動を休止した間も、電話や個別訪問により高齢者への声かけ、安否確認を続けるなど工夫した運営を行いました。

### (2) 活動の成果

- 見守り活動が原点でサロンが始まった  
民生委員とスタッフとで行っていた一人暮らし高齢者への見守り活動から、交わりが必要ということでサロンができ、継続して実施されています。  
女性会員が多く、男性会員が少ない状況にあるため、男性会員をいかに増やすかが課題であると考えています。
- サロンの再開で喜ばれている  
新型コロナウイルス感染症の影響を受け、2年ぶりにサロンが再開できた際、久しぶりに顔を合わせたことで話に花が咲き、楽しい時間を過ごすことができました。

## 4 今後の抱負

参加する皆さんが、気兼ねなく大いに語れる場(サロン)となるよう、また、ゆとりや生きがいをもって生活ができるよう、見守り活動と併せて継続していきたいです！

## 肝付町

ゆ かい

# いったんもめんと結いの会

## おたすけ隊

おかずおすそわけで高齢者の見守り！

総人口 14,227人  
高齢化率 41.4%  
(令和2年国勢調査)



- (1) 活動地域  
波野・有明地区
- (2) 活動開始時期  
平成29年3月
- (3) メンバー  
20人(令和4年3月現在)



## 1 活動内容

### (1) おかずおすそわけ

- 実施日：毎週水曜日
- 時 間：5時間程度(8:00~13:30)
- 内 容：昼食用のおかずを作って届ける
- 利用者：地域の方、要援護者（見守りも兼ねて）  
1回の開催あたり約150人
- 利用料：300円〔支え愛チケット1枚〕



### (2) みんなの食堂

- 実施日：毎月1回（第2土曜日）
- 時 間：5時間程度(8:00~13:30)
- 内 容：昼食を提供
- 利用者：約80人
- 利用料：子どもは無料、大人は200円

### (4) 買い物助っ人隊

- 実施日：毎週月曜日
- 内 容：買い物代行
- 利用者：地域の方
- 利用料：300円  
〔支え愛チケット1枚〕

### (3) こども地域クラブ

- 実施日：毎月2回（第2・4土曜日）
- 時 間：4時間(8:00~12:00)
- 内 容：子どもたちが宿題をしたり  
遊んだり自由に過ごす場を提供
- 利用者：約20人
- 利用料：無料

### (5) まごころ事業

- 実施日：左記(1)~(3)の実施日
- 内 容：生活困窮者宅へおかず配布
- 利用料：無料

## 2 活動までの経緯

### (1) 取組の背景

波野・有明地区は一人暮らしの高齢者が多く、移動手段や買い物、食事等で困る状況が見受けられました。

### (2) 活動の経緯

- ・町社会福祉協議会、民生委員、地元のボランティアの熱心な人が集まって「波野・有明のいいところ」を話し合っていたところ、話し合いの流れで、「地域のために何かやってみよう」とグループが作られました。
- ・平成29年3月から、家主の厚意により無償で貸していただいた空き家を地域住民で整備し、本格的に活動を始めました。  
(準備資金には、厚生労働省の「高齢者生きがい活動促進事業」を活用。)

「時間になると待っていてくださり、お互いに『ありがとうございます』と言える関係を大事にしたいです。」



## 3 これまでの活動

### (1) 工夫していること

- グループ名の由来  
「いったんもめんと」とは、波野地区にある権現山のふもと・轟の滝周辺などに出没したと伝わる妖怪です。グループ名は地元の妖怪にちなんで名付けられました。
- 運営のなかでの工夫  
毎週月曜日締め切りでお弁当の注文を受けています。おかずを作るための材料費や水道光熱費などの資金は、支え愛チケットの販売で賄っています。  
また、調理器具の購入やメンバーの食事代などには町の高齢者元気度アップ地域包括ケア推進事業を活用しています。

### ○ おかず作りは楽しみながら・作りおきなし

利用者から人気が高く「もっとやってほしい」という声が多いですが、「毎日は大変だから、週に1回がちょうどいい」と無理せず、楽しみながら続けています。  
おかずには一切冷凍食品を使わず、全部手作りで。食中毒が怖いので前もって作ることはせず、朝8時に集合して、下処理から全てを当日に行っています。

### ○ コロナ禍の運営

コロナ禍でもほとんど休むことなく活動を行っています。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により休止した時期もありましたが、その他の期間は可能な限り実施していきこうと消毒の徹底、使い捨て弁当容器の使用など工夫した運営を行っています。

### (2) 活動の成果

- 新たな活動の誕生  
左記「1 活動内容」の(1)おかずおすそわけ、(2)みんなの食堂、(3)こども地域クラブの活動を行っている中で、資源を有効活用し、仲間を増やしながら進めたことで、(4)買い物助っ人隊、(5)まごころ事業など地域の困りごとに対応する活動へと幅が広がりました。

## 4 今後の抱負

ボランティアと趣味で増えた繋がりは、楽しい老後を約束してくれると信じて活動してまいります！

## 錦江町

# てづく はんばいじよ さと 手作り販売所「つちのこの里」

## 販売・交流

つちのこの里で楽しく販売・交流！

総人口 6,944人  
高齢化率 46.6%  
(令和2年国勢調査)



- (1) 活動場所  
ぼ ぼはんげいし  
馬場半下石集落
- (2) 活動開始時期  
令和4年3月
- (3) メンバー  
11人(令和4年3月現在)



## 1 活動内容

### 販売所の設置

- 開催日：毎週金・土曜日
- 時間：3時間(9:00~12:00)
- 場所：錦江町馬場51110(田代方面、県道68号線沿い)
- 内容：地元で取れた新鮮な野菜や花、加工品などの商品を販売

※ ジャガイモ、米、生しいたけ、地鶏卵、花、ほうきなど、住民が持ち寄った四季折々の商品を並べています。(「ツチノコ」は売っていません。)



## 2 活動までの経緯

- (1) 取組の背景  
半下石集落は住民が約90人で、お店がなく、子どもたちもいない状況です。集落の高齢化率は69%と特に高く、過疎化が進んでいることが課題となっていました。
- (2) 活動の経緯
  - ・ 「高齢化が進み、このまま何もしないと耕作放棄地が増え、生活も困ることになる」と危機感を抱いた集落の50~70代の女性20人が発案し、生きがいつくりと地域活性化のために野菜や花などを作って売る販売所の設置を計画しました。
  - ・ 販売所は民家の軒先を借りて、地元の建築ボランティアが整備しました。町内外から訪れる人に地元の野菜等を販売しており、交流の場となっています。

「金・土曜日だけの営業ではありますが、みんなのコミュニケーションの場となり、集落が賑わってきています。今後もみんなの憩いの場所にしていけたらと頑張っています！」



## 3 これまでの活動

- (1) 工夫していること
  - 販売所名の由来  
半下石集落は、1970年代に未確認生物「ツチノコ」の目撃情報が相次ぎ、全国から捜索者が訪れた歴史を持つことから、その騒動にあやかって、「つちのこの里」と名付けられました。
  - 販売所の運営  
集落の2人が常駐し、商品を販売しています。月の売上げの90%は商品を持ち寄った人に現金支給、10%は運営経費に充てています。
  - コロナ禍の実施  
新型コロナウイルス感染症の感染拡大で休止も検討しましたが、休止するとみんなの元気・やる気なくなる可能性があると考え、マスク着用、密になって話をしないなどの感染症対策を十分に講じながら実施しています。
- (2) 活動の成果
  - 訪れる人の声  
「じゃがいも、キャベツ、アスパラなどの野菜が1袋100円で安い」と、笑顔が見られ大変喜ばれています。
  - テレビ番組で取り上げられ売上げアップ  
テレビ朝日「ナニコレ珍百景」(令和4年5月8日放送)にて、「道路沿いに「ツチノコ販売所」がある光景」として紹介されたことをきっかけに、訪れる人が増えて、売上げ増加につながりました。
  - 耕作地が増えた  
販売所へ野菜を出すため畑の耕作面積が増え、地域の活性化につながりました。

## 4 今後の抱負

「ちまき」を「つちのこちまき」というネーミングにしたら大変売れたということもあり、今後も、地域にあるものを活用して新たな商品にするなど、地域の身の丈にあったことを考え、地域の活性化を図りたいと考えています！

## 南大隅町

### 観光ガイド

### 観光ガイド・星空観測会で地域貢献！

まきぐち のぶひろ  
牧口 信廣 氏

総人口 6,481人  
高齢化率 49.3%  
(令和2年国勢調査)



- (1) 活動場所  
南大隅町全域
- (2) 活動開始時期  
平成27年4月



## 1 活動内容

### (1) 観光ガイド

- 実施日：土・日曜日(不定期)
- 時 間：6時間(9:00~15:00)
- 内 容：根占港を出発し、佐多岬・雄川の滝をめぐる周遊バスガイド

### (2) 「星空観測会」の実施

- 実施日：月食・日食の日など(8・9・11・12月)
- 時 間：2時間(19:00~21:00)
- 場 所：旧宮田小学校跡地、みなと公園
- 内 容：平成30年に南大隅天文同好会を設立・実施

※ 令和3年度までは、町の生涯学習講座の「水彩スケッチ」、  
「星空ウォッチング」の講師も務めました。



## 2 活動までの経緯

### (1) 取組の背景

南大隅町は大隅半島の最南端であり、平成22年以降、佐多岬周辺施設などがリニューアルオープンしました。平成30年には雄川の滝の「霧島錦江湾国立公園」への編入があり、一気に第1級の観光地となりました。そこで町ではその魅力を発信するための観光ガイドの育成が必要という状況にありました。

### (2) 活動の経緯

- ・ 神奈川県で教職に就き、在職中、学校の教育活動の教科指導はもちろん、部活動では野球部、美術部、天文部の顧問としても子どもたちの育成にあたっていました。その傍らで秦野市の地域活動にも従事し、秦野市景観まちづくり市民会議に所属して街並みの調査、提案を行いました。
- ・ 退職後、南大隅町で暮らしていた父親が高齢になり、介護のため実家に帰ることになりました。南大隅町で父親と生活しながら、これまでの専門知識・経験、ライフワークの趣味を活かして地域への恩返しができるかと、佐多岬コンシェルジュ認定のための研修会を受講し活動を始めました。

「町内在住の方が自分の住んでいる町のことをよく知り、誇りに思ってもらえるような活動をしたいと思っています。めざすは町民が観光ガイドとしておもてなしができることです！」



## 3 これまでの活動

### (1) 工夫していること

- 観光ガイドをする上での心がけ  
ローカルで身近な地域の話や錦江湾の成り立ち、風景などいろいろな方向から話をするなど、参加者とのコミュニケーションを心掛け、楽しい雰囲気づくりに努めています。  
また、地元の歴史や特色を学ぶために南大隅町検定に合格。さらに南大隅歴史研究会に加入、歴史探訪や講座、勉強会、まち歩きに参加するなど、日々研修を重ねています。

### ○ 天体観測会の実施と地元の星空カレンダー制作・販売

光害のほとんどない南大隅町では満天の星を見ることができます。その美しい星空を地域住民、特に子どもたちに知ってもらうために、星空観察会を年に数回行っています。  
また、会員とともに町内の美しい風景と星空を撮影し、「星降るみなみおおすみ」のカレンダーを制作、販売し好評を得ています。

### (2) 活動の成果

- 観光ガイド参加者の笑顔  
説明した町の風景や歴史、特産品などについて理解が得られ、拍手で感謝の気持ちを伝えてくださる参加者の満足した笑顔が嬉しく、何事にもかえがたい気持ちとなっています。
- 星空観察会参加者からの声  
参加した大人や子どもたちが望遠鏡で月や惑星を見て感動し、喜びの声をあげながら、町の良さを再発見してもらえることが大きな成果であると感じます。
- これまでの取組  
美術や歴史研究会での知識を活かして、地域をPRする看板づくり、「みなみおおすみ西郷さあ展示館」のポスター、館内案内図、「西郷さあが愛した根占まち歩きマップ」などを制作しました。

### ★ 佐多岬コンシェルジュ

南大隅町観光協会が開催する観光ガイドの育成研修において、所定のカリキュラムを終了した方を「佐多岬コンシェルジュ」として認定しています。牧口さんはその第1期生です。

## 4 今後の抱負

お世話になった古里の発展に少しでも貢献したいという思いがあるため、引き続き、これまでの専門知識・経験、ライフワークの趣味を活かして地域への恩返しを実行していきたいです。

(発行) 社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会 長寿社会推進部  
鹿児島市鴨池新町1番7号 県社会福祉センター内 電話099-250-7441  
ホームページ <http://www.kaken-shakyo.jp/>



Facebook